

平成26年度第5回府中市文化センターあり方検討協議会 会議録

- 日 時 平成26年10月28日（火）午前10時～正午
- 会 場 府中市役所北庁舎3階第一会議室
- 出席者 (委員)
藤江会長、志水副会長、石坂委員、小島委員、小林委員、
高木委員、隆委員、田中委員、谷委員、奈良崎委員、
土方委員、丸山委員、宮山委員、山崎委員、米村委員
(事務局)
中川市民協働推進本部長、村越市民活動支援課長、
岩田市民活動支援課長補佐、山元地域コミュニティ係長、
望月事務職員
- 議 事
- 1 開会
 - 2 地域における文化センターの役割等について
 - 3 その他
- 資 料
- 1 地域における文化センターの役割等について

1 開会

(会 長) 定刻になりましたので、第5回府中市文化センターあり方検討協議会を開会いたします。

まず、事務局の方から本日の委員の出席状況などについて、報告をお願いします。

(事務局) 皆様おはようございます。本日はご多忙のところ、本協議会にご出席いただき、ありがとうございます。それでは、事務局から何点かご報告を申し上げます。

まず、本日の出席状況でございますが、定数15名中15名の委員の皆様に出席をいただいております。

続いて、事前に送付した議事録の訂正をさせていただきます。

(※議事録の修正、確認)

それでは、本日の資料の確認をさせていただきます。

まず、1枚目が本日の会議の次第でございます。

次に、資料1といたしまして、「ワークショップのテーマ」が、A4版片両面刷りで1枚となっております。

参考として、「後期の席順」が、A5版の片面刷りで1枚となっております。

資料は以上でございますが、不足等はございませんでしょうか。

事務局からは以上でございます。藤江会長、どうぞよろしく願いいたします。

(会 長) それでは、議事を進めます。前回10月7日に実施した第4回協議会の議事録につきましては、事前にご確認いただいておりますが、先ほど事務局から報告のあった訂正部分以外で、改めて修正等でお気づきになることはございますか。よろしいでしょうか。

(※「異議なし」の声あり)

(会 長) それでは、第4回協議会議事録として確定し、あわせて議事録及び資料を、市役所3階情報公開室、中央図書館、ホームページ等で公開することといたします。

2 地域における文化センターの役割等について

(会 長) それでは、これより議題に入りたいと思います。議題の2 (1)
「地域における文化センターの役割等について」を事務局からお願い
いたします。

(事務局) それでは、ご説明させていただきます。

資料1をご覧ください。第1回及び第2回でも行いましたが、今回も「ワークショップ」形式で、委員の皆様から様々なご意見をいただければと考えております。

参考資料をご覧ください。新しいテーマとなりますので、グループのメンバーを変更しております。よろしく申し上げます。

テーマは、「地域における文化センターの役割等について」です。公民館や児童館、高齢者福祉館の管理運営やコミュニティ事業のみならず、防犯や防災、高齢者や児童の見守り活動などの分野において、地域の拠点施設である文化センターに期待される役割などを検討していただきたいと思います。そして、文化センターと地域団体や住民との役割など、いわゆる文化センターを中心とした「協働」の展開をどのように進めていくのが望ましいかなどのご意見をいただければと思います。

以上でございます。

(会 長) それでは、これからワークショップを開催したいと思います。先日の視察の感想なども踏まえ、積極的にご意見を書き出していただきたいと思います。

本協議会の委員につきましては、各文化センター圏域コミュニティ協議会から選出された方が大半をしめております。文化センターと地域との関係を考える中で、コミュニティ協議会との関係は大変重要なことと考えます。また、お祭りなどのイベントのみならず、自分たちの地域を自分たちでより良いものにしていくため、その拠点となる文化センターに期待することなど、様々な議論ができるかと思っております。

先ほどご説明いただいた資料1に、着眼点ということでいくつかの項目が箇条書きになっております。本日は多様な分野での幅広い意見交換をしていただきたいのですが、例えば、防犯・防災といった分野において、今後の文化センターの役割においてヒントになるような具体的な取り組みはございますでしょうか。

(委員) 私の圏域では、平成24年度に近隣中学校が防災教育の研究について、府中市教育委員会研究協力校ということになりました。それに伴い、圏域の8自治会の自治会長、PTA会長が協議を重ねた結果、災害時の初動班を立ち上げようという話になりまして、近隣小・中学校に各自治会から6～7名が初動班として配置されました。

また、それまでコミュニティ協議会でも独自で防災訓練を行っておりましたが小規模なものでした。しかしながら、地域に高齢者が増えてきたこともあり、平日の日中に災害が起きた場合、最も動けるのは中学生だという考えもありまして、近隣の中学校とコミュニティ協議会が協働で防災訓練を実施することになりました。昨年度は地域の方の参加者が約200名となりました。

今年度におきましては災害時の食糧の備蓄、簡易トイレの設置方法、設置状況などについても体験、学習しました。更に、隣の学校などでも同じような取組みが広がっており、コミュニティ協議会の事業と共に、地域で防災に取り組んでおります。

(会長) ありがとうございます。過日行われた防災訓練及び地域における防災に関する取組みについての事例をご紹介いただきました。

これからワークショップを行います。お話いただいた防災に関することに限らず、防災、イベント事業、高齢者・子どもの見守りなど幅広く意見交換していただければと思います。

それでは、よろしく申し上げます。

(※ワークショップ)

3 その他

(会 長) それでは、議題の3その他につきまして、事務局からお願いいたします。

(事務局) それでは、次回協議会の日程のお知らせを行いたいと思います。

次回の第6回協議会は、11月25日(火)の午前10時から、北庁舎3階第6会議室での予定となっております。次回の議題につきましては、引き続き「地域における文化センターの役割等について」でございます。

以上でございます。

(会 長) それでは、第6回の協議会は11月25日(火)となりますのでご協力をお願いいたします。

以上をもちまして、平成26年度第5回府中市文化センターあり方検討協議会を閉会いたします。お疲れさまでした。